

せいぶ

No.109 (2017年12月)

発行:上野西部地区住民自治協議会 総務、広報、人権部会
伊賀市上野福居町(上野西部公民館内)

11月16日(木)

市民懇談会

<http://www.uenoseibu.com/>

11月16日、ハイトピア伊賀にて市長・副市長が出席して「当面の市政課題にかかる市民懇談会」が開催されました。11月に市内7カ所で開かれる内の市民懇談会の1回でした。市民懇談会では市より

伊賀市の財政状況

第2次伊賀市総合計画第2次再生計画

伊賀自治基本条例の見直し

平成30年度行政組織の見直し

について説明がありました。この中で比較的時間がとられたのは財政状況についてでした。伊賀市の各種財政指標は県内の市では名張市に次いで悪い、一般会計の財政見通しでは平成30年度から赤字になる、等の説明がありました。自治基本条例の見直しは30年度から始め施行が平成32年4月1日の予定との説明でした。その後意見交換に移りました。その中での主な発言は次の通りでした。

- ・市長は市の財政状況の説明について以前と同じ事ばかり言っている。



挨拶する岡本市長

- ・自治基本条例の見直し作業に自治協会長を参加させて欲しい。
- ・上野地区の公共下水道の整備を進めて欲しい。未整備の為住民が増えない例がある。
- ・上野の二之町筋のような都計道路を見直して欲しい
- ・市民センターでは自治協の仕事が多い。本来の業務が機能しているか。
- ・伊賀市の高齢化率を認識して欲しい。(若い住民を増やして欲しい)

運営委員会開催

11月9日、西部地区市民センターにて当自治協の運営委員会が開催されました。議題は次の通りでした。

- 1) 中間決算について 事務局より収入の部の収入済額は予算の99%、事業費の支出済額は予算の42%との説明がありました。
- 2) 部会報告
各部会長より本年度後半に予定している

事業の説明等がありました。

- 3) 人権の地区懇談会について
平成30年1~2月頃上野幸坂町で行うことになりました。
- 4) その他
11月11日のヒューマンフェスタ、11月16日の市民懇談会について連絡があり、来年1月に議会報告会を開催する予定との説明がありました。

西部地区防災訓練

上野西部地区住民自治協議会の防災・防犯・交通安全部会が主催する恒例の西部地区防災訓練が11月25日(土)安立寺駐車場と上野西部地区市民センターにて行われました。

午前9時に地震が発生したとの前提で訓練が開始され避難所に見立てた安立寺駐車場に各町からの参加者およそ100名が集まりました。

開会行事の後、3グループに分かれて中消防署員や消防団員の指導のもと、心肺蘇生法・〇×クイズ・消火栓の使い方の各訓練を実施しました。

一方、西部地区市民センターではにんじん西部ヘルスメイトと上野西部地区民生児童委員にて給水・炊き出し訓練が行われ非常食が用意され、閉会行事の後、参加者全員で非常食体験を行って訓練は終了しました。



挨拶する中山部会長



訓練の説明をする消防署員



心肺蘇生法の訓練をする参加者



クイズを出題する消防署員

市販の消化器を使うときは良く振ってから使う。
〇か×? (答×)
近くで火災の時、急いで走って避難する。
〇か×? (答×)



道路上にある消火栓を開けて説明がありました。

伊賀上野シティマラソン

11月26日(日)、伊賀上野シティマラソンが開催されました。快晴のもと、午前10時からハイトピア伊賀前近辺からハーフ・10km・5km・3km・ファミリージョギングが順次スタートし2700人の選手が上野の町を走り抜けました。上野西部地区自治協も交通警備で協力しました。

